



2020年6月5日

## 新型コロナウイルス感染症対策にかかる千葉県への寄付について

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々にお悔みを申し上げるとともに、罹患された方々、被害や影響を受けている方々に心よりお見舞い申し上げます。

千葉銀行（頭取 佐久間 英利）は、2020年6月5日（金）、新型コロナウイルス感染症対策に取り組む千葉県に対し、5百万円を寄付しました。なお、寄付金の一部は、当行グループの役職員を対象とした「小さな親切」運動ちばぎん支部（代表 稲村 幸仁）<sup>\*</sup>の募金活動により集められた浄財を充当しています。

この寄付金は、医療・福祉、事業者支援、教育など、千葉県が実施する様々な分野の感染症対策事業に役立てられます。

当行は今年5月に地域医療の中核的な存在である千葉大学医学部附属病院へフェイスシールド8,000セット（製品本体および交換用シートのセット）を寄贈しています。今回の寄付も地域金融機関として事態の収束に向けた関係機関への支援の一環であり、今後も本業をつうじた支援とあわせこうした取組みを進めてまいります。

<sup>\*</sup>地域の福祉団体等への寄付をつうじた地域貢献を目的として1966年（昭和41年）に設立された団体。

以 上